

全体指導計画

1. 主題

多くの情報が溢れている社会で、自分にとって必要な情報を取捨選択する力が必要である。すなわち、「情報の受け手」として必要な基本的技能を学習する。また、Webページ、ブログ、掲示板などを使って情報の発信が容易にできる社会になっている。情報の発信規模も広がっている。自分の意図しない方向に情報が伝わらないように、「情報の発信者」として必要な知識・能力を学習する。

2. 指導目標

情報がどのような意図を持って発信されているかを理解し、その情報を読み解く力を育成する。情報をうまく伝えるために必要なことを、実習をとおして学ぶ。

3. 指導計画

第1時 メディアについて

メディアの特性を理解する。正しい理解により適切なメディアの選択することができる。

第2時 信頼できるWebページとは

「Webページを見比べよう」(Webページの違いを指摘する。)

第3時 情報を伝える

ある事柄を伝えることを目的として作成されたビデオ等を見て、情報を伝えるための「しかけ」を知る。

第4時 自分で編集しよう

あらかじめ用意した10分間の素材ビデオを自分のテーマで90秒に編集する。

第5時 作品発表とまとめ

第4時の生徒作品を見て、その人の「テーマ」がうまく表現できているか相互評価する。

メディアリテラシー

信頼できるWebページとは

(Webページを見比べよう)

1 本時の位置

第1学年・情報A

- ・Webページを検索し閲覧することができる。
- ・プレゼンテーションソフトの入力や編集に慣れている。
- ・コピー、貼り付けができる。

2 指導目標

同じテーマでもWebページによって、扱いが異なることを指摘できる。

3 目標行動

一つのテーマを複数のWebページで調べる。

どのように記述しているか違いを比較する。

プレゼンテーションソフトで説明する。

- ・調べるテーマを決め、表紙を作成する。
- ・検索サイトから複数のWebサイトを閲覧する。
- ・見出しとURLを入力する。
- ・違いをスライドに入力する。

4 留意点

見本例を数種類作成しておき、生徒が何を実習するのか分かるようにする。

同じテーマでも、Webページに公開されている情報に違いがあることに気づくように配慮する。

違いを「正しく」比較できることより、違いを「見つけること」に重点を置く。

テーマはできるだけ、最近の「ニュース」にして興味を持たせる。

生徒が何をすればいいのか迷わないために、具体的な作業内容を指摘する。

スライドを3枚作成する。

- ・1枚目・・・表題、テーマ、組番号、氏名を示す。
- ・2枚目・・・検索サイトでテーマを検索し、「見出し」と「URL」のコピーをする。
- ・3枚目・・・Webサイトを比較して、違いを入力する。

5 準備

いくつかの、見本例を作成しておき、生徒が作業内容を理解できるようにする。

たとえば、昨日のプロ野球の結果をスポーツ新聞のWebサイトではどのように扱っているか。

- ・「見出し」の違いや「内容」の違いを把握できるような具体例を用意する。
- ・スポーツ新聞以外でも最近のニュースで、扱い方の異なる例があれば、用意しておく。

6 展 開

	学習内容	学習活動	留意事項	評価基準
導 入	新聞各社のWebページでニュースの扱いが異なることを具体的な例で指摘する。	なぜ、扱いが異なるかを考える。	身近な例でWebページの扱いが異なる理由を発言させるように配慮する。 (例)スポーツ紙のWebページによって球団の扱いが異なる。 (例)新聞各社のWebページで、同じニュースでも扱いが異なる例を示して理由を考えさせる。	扱いが異なる理由を考え発言できる
展 開	留意事項にある項目に該当するWebページを探す。 Webページによって扱いが異なることを指摘する。	調べるテーマを決める。 検索サイトで複数のWebページを閲覧して、比較する。 プレゼンテーションソフトで3枚のスライドを作成する。 表題、テーマ、組番号、氏名の入力する。 複数のWebページの見出し、URLをコピーする。 違いを記入するスライドを作成する。 ファイルで提出させる。	生徒が作業しやすくするために、次の具体的な項目を提示する。 ・ プロ野球の結果 ・ 芸能関係のニュース ・ 最近の事件 同じテーマでも、Webページによって違うことを指摘できることに重点を置く。 正しく、指摘できることには重点をおかない。	Webページを閲覧し、同じテーマでも扱いの異なることを指摘できる。 スライドを最低3枚作成できたか。
ま と め	提出されたファイルを開いて生徒の指摘を見ながらまとめる。 メディアでは、情報のある一面が提供されており、すべてではない。同じ情報でもいろいろなメディアで調べて判断する必要がある。	他の人の実習内容を見る。	すでに実施したクラスでのよい例を選んで用意しておく。 情報提供は作成者の意図(編集)があることを理解させる。	提供されている情報は、作成者によっていろいろな面が強調されていることが理解できたか。